

ヒメイタチシダ

Dryopteris sacrosancta Koidz.

オシダ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が稀で個体数が少ない。(現況:RO)

形態

根茎は斜上し、葉を叢生する。葉は3回羽状複生し、黄緑色で光沢がない。葉柄には光沢のある黒色の鱗片がつく。

国内分布

本州(福島県以北)、四国、九州。

県内分布

内浦区、口能登区。

生態など

常緑の地表植物でやや陰陽地的で、繁殖は根茎と孢子による。孢子は初夏に熟し始め、風で散布する。

生育環境

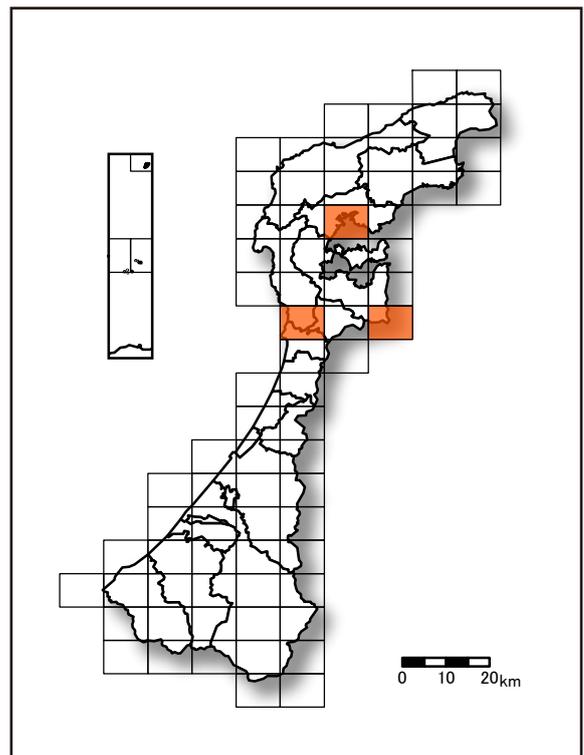
低地の明るい樹林下、路傍の斜面などに生育する。

危険要因

道路工事、森林伐採。



米山競一・2001年8月19日



県内の分布